

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	7013-2	(H.24)No.	7013-2
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	看護専門学校(病院事業会計)		
担当部局名	担当室名	室長名	
市立病院事務局	看護専門学校(教務庶務室)	長谷川 美恵子	

会計区分	事業コード
病院事業会計	(中事業名) 予算書事業名
款	
項	(小事業名)
目	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	4	高等教育
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
感性豊かな人間性と現代医療に対応できる知識・技術・態度を身につけた地域社会に貢献できる看護師の育成
事業内容
感性豊かな人間性を養い、看護対象である人間を広く理解し、健康上の問題解決に必要な看護に対する知識・技術・態度を身につけることで、保健医療の進展、変化に対応できる看護の実践者の育成をめざす。また、人々の生活基盤である地域を理解し、個人個人の生活特性を生かした看護展開ができる能力を開発するために、在宅ケアの看護技術の修得および継続看護に重点をおいた教育を実施する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	平成24年度入学者数23名 平成25年3月卒業者数9名(うち市内就職者数5名) 国家試験合格者数7名	平成25年度入学者数17名	定員20名	定員20名	定員20名

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>87,011千円</b>	<b>90,416千円</b>	<b>90,416千円</b>	<b>90,416千円</b>	<b>90,416千円</b>
国・県支出金					
地方債					
その他( )	22,057	24,160	24,160	24,160	24,160
一般財源	(0) 136,782	144,215	144,215	144,215	144,215
人員数					
職員	8.00人	10.00人	10.00人	10.00人	10.00人
臨時職員等	2.43人	0.96人	0.96人	0.96人	0.96人
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 71,828千円</b>	<b>77,959千円</b>	<b>77,959千円</b>	<b>77,959千円</b>	<b>77,959千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 158,839千円</b>	<b>168,375千円</b>	<b>168,375千円</b>	<b>168,375千円</b>	<b>168,375千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域に貢献できる優秀な学生を確保するため、公募推薦入試PRに県内、奈良県、滋賀県、和歌山県において学生募集を行った。また、授業に対する評価制度を取り入れ、各授業ごとに学生からのアンケートを行い、授業の改善に役立てた。さらに、学業不振の学生に対しては、保護者面談を度々行い、保護者、学校が協力し、一人でも多くの学生が看護師になれるような方法で取り組んだ。	学生の定員数は保健師助産師看護師養成所指定規則に基づき、厚生労働省の認可を受け決定されており、大幅な定員超過は指導の対象となる。入学者数の適正化を図りながらも、地域医療に貢献できる優秀な学生の確保に努め、名張市内の医療機関へ就職が見込まれる就職者数の増加を目指す。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
病院の運営形態を見極めながら現行の運営を継続していき、今後も効果を高める方法や工夫を検討していく。	

## 6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

--